

2022年2月28日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

株式会社イデアルに投資実行

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン3号投資事業有限責任組合(以下総称して「弊社」)は本日付で、株式会社イデアル(本社 東京都渋谷区、代表取締役 濱 恵介、以下「イデアル」)に対する投資を実行しましたのでお知らせします。

イデアルは、2007年10月創業以来、不動産オーナーの保有物件をマスターリースし、飲食店等商業施設のサブリースを行う事業と不動産仲介事業において実績を積み重ねてきました。首都圏を中心に当該事業を通じ、店舗不動産オーナーと新たに開業するテナントを繋ぐ役割を担っております。

昨今の新型コロナウイルスの影響を受け、飲食店の廃業が加速し、不動産オーナーの物件が空き物件となるリスクが高まっております。そのような環境下において、イデアルは、日本の食文化を担う外食産業にとって欠かせないサービスを提供しており、「顧客の理想を追求する商業用不動産業界のリーディングカンパニー」を目指しています。本投資を通じて、外食産業の基盤支援に伴う日本の食文化への貢献が可能となることから、社会的意義があると判断いたしました。

弊社は、営業人員を中心とした採用強化、地域金融機関を始めとするパートナー戦略の推進、WEB マーケティング支援、M&A を通じた規模拡大、ガバナンスの強化等を通じて、イデアルの更なる成長を支援して参ります。

なお、新しい経営体制として、代表取締役は濱恵介氏が続投し、弊社から取締役及び監査役数名を派遣する予定です。

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 20 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を誇る。現在は、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステムなど、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(IFC)竹江、高杉 連絡先:03-5532-8921